

# 茨木ICO CITY West Court・East Court

IBARAKI ICO CITY WEST COURT・EAST COURT

No. 20-043-2023作成

新築  
集合住宅

発注者	三井不動産レジデンシャル株式会社 野村不動産株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社長谷工コーポレーション HASEKO Corporation	E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社長谷工コーポレーション	I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他	

## サステナブルホームタウン ～学び・遊び・くらしが生み出す持続可能なコミュニティ～

計画地は大阪府茨木市、西河原公園の北に位置し、「環境と人に優しく、災害に強いまち」をビジョンに掲げた『茨木スマートコミュニティ構想』の中高層エリアである。敷地面積は17,000㎡を超え、総戸数475戸の共同住宅でCASBEE Aランクを取得。各住戸には高効率ガス給湯器や家庭用燃料電池「エネファーム」、ディスプレイを採用し人と環境に優しいまちづくりを、また、停電対応型ガスコージェネレーションの導入及び地域コミュニティにも利用可能な独立した共用棟を設け、災害に強いまちづくりを実現した。



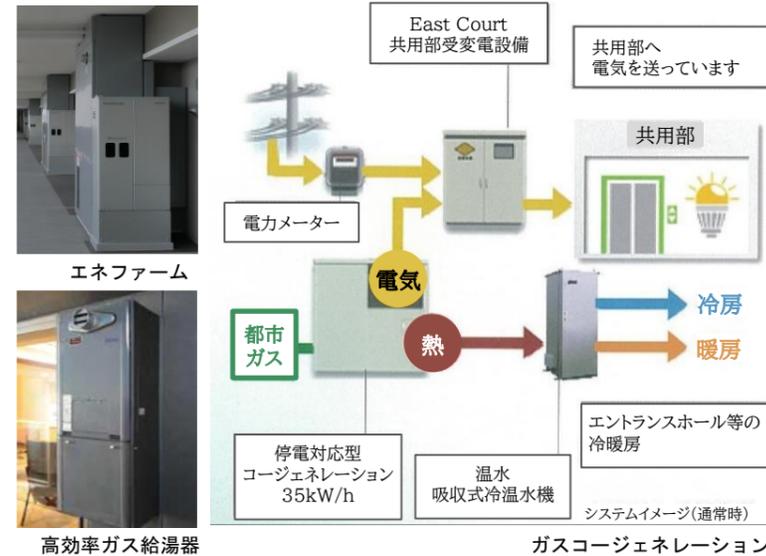
西河原公園より現地を望む



外構



「茨木スマートコミュニティ構想」開発区域及び西河原公園図



設計担当者  
統括：中村浩二／建築：中村浩二／構造：森脇幸司／設備：猪谷猛夫、多田周平／外構：佐々木優

## 省エネ・地球温暖化・災害への配慮

1. 専有部での配慮  
家庭用燃料電池「エネファーム」採用により、自宅で発電しながら同時に発電の際に発生する熱を給湯に利用、エネルギーの有効利用を図る。また、高効率ガス給湯器の採用により、ガスの使用量・CO2排出量を軽減し、地球温暖化防止に配慮。

2. 停電対応型ガスコージェネレーション  
集合住宅向けエネルギー共有サービスとして、停電対応型ガスコージェネレーション設備と受変電設備を導入。都市ガスで共用部の電気の一部を発電しながら、排熱を共用部の冷暖房に利用。有事の際にも共用部への配電を可能とし、災害対応、省エネに配慮した建物とした。

3. インフラへの対応  
災害対策に向け、電気室・ポンプ室に止水扉、エレベーター扉前に止水板取付用支柱を設置する等、敷地内のライフラインの維持を図った。また、非常用飲料水生成システムやかまどスツール、簡易トイレ（マンホールトイレ）など緊急時の備えも用意した。

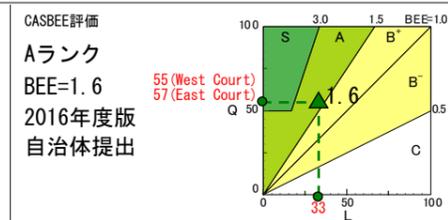
4. 地域住民への対応  
緑に囲まれ自然光を存分に取り込んだガラス張の共用棟は、ここに住まう人のみならず地域のコミュニティにも利用可能な施設として計画。有事の際にはガスコージェネレーションより配電も可能とし、災害の対策拠点としても有効に活用できる施設とした。



有事の際は地域に開放される独立した共用棟

所在地	大阪府茨木市
竣工年	2023年(West Court)・2021年(East Curt)
敷地面積	17,734㎡
延床面積	37,633㎡
構造	RC造
階数	地上14階

省エネルギー性能	品確法省エネ対策	等級4
BEI		0.78



主要な採用技術 (CASBEE準拠)	Q2. 2. 耐用性・信頼性 LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 LR1. 3. 設備システムの高効率化 LR2. 2. 非再生性資源の使用量削減 LR2. 3. 汚染物質含有材料の使用回避 LR3. 1. 地球温暖化への配慮	(給水管の更新必要間隔確保のため、給水管にステンレス管を採用) (日本住宅性能表示基準「5-1断熱性能等級」における等級4相当) (燃焼系潜熱回収瞬間式給湯器採用 BEI=0.78) (仕上げと躯体が分別可能な施工方法としている) (有害物質を含まない接着剤等の使用) (建設、運用段階におけるCO2排出量を削減)
--------------------	---	--